

商店街に勤めながら母乳で赤ちゃんを育てましょう

## 社 会 福 祉 法 人 恵 邑 会

機関名	社会福祉法人 恵邑会 (八戸市十三日町商店街振興組合)		
所在地	青森県八戸市十三日町28		
電話番号	0 1 7 8 - 2 4 - 3 6 9 5		
地域概要	(1)管内人口 24万5千人	(2)管内商店街数 23商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 2商店街	(2)会員数 109商店	
	(3)空店舗率 2%	(4)大型店空き店舗数 1店	
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

### 【事業名と実施年度】

平成14年度 コミュニティ施設活用商店街活性化事業 保育所分園の設置  
 総事業費 17,350千円

### 【事業実施内容】

#### 1. 背景

八戸市の商業は、青森県南及び、岩手県北を含む北奥羽地域の中核都市として発展を遂げてきており、商圏人口も約67万人を有するに至り、県内では最大の商圏人口を誇っている。

中心市街地は、元来城下町として発展してきた歴史を持っており、その名残が商店街の名称等に見られる。また、三日町、十三日町を中心とする中心商店街は、八戸市の商業の「顔」として賑わいを見せてきた。近年では、郊外に「八戸総合食品センター（八食センター）」や「ラピア（核テナント：長崎屋）」などの大型ショッピングセンターの出店が相次いでおり、沼館地区には、ピアドゥを核とした再開発事業が進められているほか、中心市街地においても再開発事業が計画されている。また、平成11年10月には、中心商店街に総合情報インフォメーションセンター「まちの駅」がオープンした。

しかし、郊外化の進展により、中心商店街では、平成14年にイトーヨーカ堂が閉店するなど予断を許さない状況にある。

しかし、郊外化の進展により、中心商店街では、平成14年にイトーヨーカ堂が閉店するなど予断を許さない状況にある。

本事業では、中心商店街を活性化するためには、商店街の内側から活性化することが重要とい



八戸市の位置（八戸市HPより）

## 社会福祉法人 恵邑会

う考えに基づき、十三日商店街振興組合並びに三日町商店街振興組合地区に勤める母親の子育てを支援することとした。本事業の実施に至るきっかけは、八戸市糠塚字平中にある「たいなか保育園」の小瀬川雅俊園長が、商店街で働く母親から、子供の預かり施設へのニーズを聞いたことによる。

なお、八戸市では21世紀を担う子どもたちが健やかに育ち、喜びや楽しみを持って子どもを産み育てることのできる環境づくりを推進するために、平成15年3月「八戸市エンゼルプラン(子育て支援計画)」を策定している。



八戸市中心商店街

## 2. 事業内容

中心商店街の空き店舗に保育所の分園を整備し、中心商店街に勤務する保護者等を対象とした保育事業並びに来街客等を対象とした一時保育事業を実施した。場所は、商店街中心部のビル3階の空き店舗を利用した。

- ・名称 赤ちゃん保育室 いちごみるく (認可保育園)
- ・場所 八戸市十三日町28番地HANASHINビル3階
- ・休園日 なし (年中無休)
- ・保育時間 8:00~22:00
- ・運営体制 保育士 9人 調理師 1人  
看護師 1人 パート 4人
- ・施設概要 面積195m<sup>2</sup>



いちごみるく (HANASHINビル3階)

### (1) 施設の主な特色

- ・施設にはアメリカ、ドイツ製のシックハウス対策の無公害塗料、資材を使用。
- ・ノルウェー製の木製家具を配置

- ・お昼寝用に畳みスペースを設置
- ・照明には蛍光灯を使わない等、家庭的な雰囲気作りに努める。

(2) 各事業概要

1) 保育事業

- ①定員：29人（0歳～2歳）
- ②開園時間：午前8：00～午後10：00
- ③保育料：所得税額・住民税額を基に八戸市の基準で決定  
1日12時間が基本保育時間（ランチ・おやつ2回を含む）
- ④延長保育料：10分毎に100円（食事代1食250円・紙おむつ代1回50円）



ランチタイム（大人と同じ高さで）

- ・毎月の保育利用日数（カレンダーの黒字の日数）を超えた保育料

1日1,800円12時間（ランチ・おやつ2回を含む）

2) 時間預かり

- ①対象者：0歳～3歳未満
- ②定員：3人
- ③時間：午前10：00～午後9：00

- ④基本保育料金：午前10：00～午後7：00 1時間600円 15分毎に150円

時間外保育料金 午前8：00～午前10：00/午後7：00～午後9：00  
1時間800円 15分毎に200円

食事代 1食 250円（普通食・離乳食）

ミルク代 1回 保育園のミルク使用 250円

ミルク持参の場合 50円 おやつ代 100円

保育方針

Happy Day Home

昼間の家庭

ご家族の負担になるような行事はできるだけ行わないように心掛けております。

子どもが生活する場所ですから家族の目で確かめてください。

【効 果】

「商店街に勤めながら、赤ちゃんを母乳で育てられる」「職場と真近なので休み時間に赤ちゃんと会える」を可能とした、全国初の中心市街地の認可保育園としてマスコミからも注目された。

人がやらないこと、ニーズがあるところでチャレンジしたいという気持ちからスタートしたが、小瀬川園長以下の熱意と保育方針により、順調な運営状況にある。いちごみるく開園時には、園児は10人であったが、本園の評判が口コミで広がり、平成15年10月時点では、25人が入園している。

## 社会福祉法人 恵邑会

園児のうち、8割は商店街区の商店で働く者の子供である。商店街で勤務する親からは「休み時間に子供の顔を見に行く。育児相談もでき安心」「日・祭日でも見てもらえるのは大助かり。保育時間が長いのも良い」などの声もよせられており、商店街にとって好評である。

また、厚生労働省からの補助金等もあり、長期的にも収支はあうものと考えられている。



屋上庭園（滑り台で子供と遊ぶ小瀬川園長）

### 【課題・反省点】

商店街に赤ちゃん保育室「いちごみるく」があることの強みを活かすこと、そして商店街との連携は今後の課題である。

### 【教訓】

- (1) 商店街で勤務する親からは好評で商店街に設置する施設としての意義は大きいものと思われる。
- (2) 小瀬川園長は、「先生」と呼ばれる自分たちは、お母さんたちに偉そうにはしてはいけないと戒めている。親を安心させてあげたいとの気持ちが強く、そのような奉仕の気持ちが子育て支援の中核に不可欠であろう。

保育園は昼間の家庭として、子育て家庭を支援していきたいと考えている。そこで、園長以下保育園スタッフは、先生という立場としてではなく、共に生活する家族の一員として接するように心がけている。

### 【関連URL】

いちごみるく保育園 <http://www.geocities.jp/ichigomilkt/>

社会福祉法人恵邑会 いちごルーム <http://www3.ocn.ne.jp/~ichigo/shi/shien.htm>

八戸市十三日町商店街振興組合 <http://www.jongara-net.or.jp/~jyusan/>

八戸市三日町商店街振興組合 <http://www.mikkamachi.com/>

八戸市 <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/>